

長い休校期間になってしまい、不安やいらだちがあると思います。そんなときは、まず自分自身を振り返ってみましょう。やれることをやれたでしょうか？今の状況になったのは誰のせいでもありません。しかし、こんな状況で何をしたかは私たち一人ひとりの意志によるものです。課題はできたか？家の手伝いをできたか？みなさんも、おうちの人も、日本中が、世界中が大変な状況で、一つでも多くできることを増やしてみると、明るい未来に近づけると思いませんか？一緒に乗り切りましょう！

1 学年 5 組担任 玉川純一（社会科）

今日は課題配布で、みなさんの顔を久しぶりに見られてとても安心しました。また、ちょっと見ないうちにずいぶん大きくなった人もたくさんいました。いろいろな経験をしたいこの時期に、のびのびと好きなことができない不自由さがつらいだろうなとも思います。早く自由に楽しめる日が来るといいですね。休校中は私も数学の勉強を、と思い大学の時の教科書を引っ張り出しましたが、疑問が多く、高校数学から振り返ることになりました。学習したものは、使わないとあっという間に忘れてしまいますが、一生懸命悩んで着けた力は、復習すればちゃんと戻るみたいです。この休校中に取り組む勉強も、大変だと思いますがたくさん悩んで取り組んでみてください。きっと将来につながります。

2 学年 5 組担任 岡崎仁美（数学科）

みなさん、元気ですか？生活リズムは崩れていませんか？休校期間中の時間の使い方を振り返ってみてください。どうでしたか？与えられた時間を自分のプラス（学びの時間）にできるように、今を無駄にせず、最大限生かせるようにしましょう！「今できることをこつこつ取り組む」ことが今後の学校生活を充実させるために必要だと思います。そして、みんなとともに過ごしていく時間をとても楽しみにしています！**時間は取り戻せない！明るい未来に向けて、時を刻もう！**

3 学年 5 組担任 高橋慧（数学科）